

■トラブルの解決

【ねらいとする能力】

・自己のコントロール ・対人関係

目的

「トラブル解決のポイント」を知り、家庭での活用を促す。

○準備物
なし

○ワークショップ概略

(1)「トラブル解決のポイント」を確認する。

＊トラブル解決のポイント…「①目標を明らかにする、②多くの解決法を考える、③結果を予想する、④最もいい方法を決定し実行する」

(2) 設定した問題を「トラブル解決のポイント」を使って解決する。

○ワークショップの流れ

場面	教師の指示(★)と保護者の反応・行動(△)	留意点
説明	(場合によっては、事前に雰囲気作りをする。) ★ 今日は、トラブルの解決方法を学習しました。学習した「トラブル解決4兄弟」を使うと様々な問題を解決することができます。この方法を使ってみましょう。	
活動	★ 『トラブル解決4兄弟』は『①明、②考多、③よそ男、④きめ男』の4兄弟です。それぞれ確認します。 *トラブル解決のポイント ①目標を明らかにする、②多くの解決法を考える、③結果を予想する、④最もいい方法を決定し実行する ★ では、このポイントを使って問題を解決しましょう。今回の問題は「車を買いたい」です。あなたはどうしても車が必要だと思っています。そこで目標を「車を買う」ことにします。この目標を達成するための方法をなるべく多く考えてください。 △ [グループで話し合っ、発表。]家族に黙って買う/自分の親にお願いする/夫(妻)に相談する/パートをしてお金を貯める/ローンで買う。 ★ 今挙げてもらった方法の中から、4つの方法について考えます。それぞれの方法を使うと、結果はどうなりますか？最後に、自分が一番いい方法と思う方法はどれですか？ △ [発表する。]私ならパートをしてお金を貯める/ローンで買う、 ★ 話し合いをして、何か感じたことはありますか？ △ 思いがけない方法があって面白かった/結果を予想するとよい方法が見つけやすい。	解決するテーマは、実態に応じて変更する。 グループの人数は、適宜調節する。
まとめ	★ 問題解決の方法は、目標達成のためになるべく多くの方法を考えて、結果を予想して、その中からベストな方法を選ぶことです。その方法が上手くいかなければ、また方法を考え直します。お子さんに対して解決方法をすぐ伝えるのではなくて、どんな方法があるかを考えさせるとよいでしょう。	

ワークショップをするにあたって

設定する問題は、実際の子育ての悩みなどを取り上げてもよい。また、問題解決では様々な解決法を考えること(ポイントの②)が重要であるため、十分な時間をとるとよい。

なお、子どもがもつ友人関係のトラブルの解決方法については、相手の気持ちを考えない方法や自分を傷つける方法などになっていないか注意し、確認する必要がある。